



「鈍感力」(渡辺淳一著)という本が話題となっています。
一般に「鈍い」というのはいけないように思われるが、その鈍さが大事だという内容です。医学博士でもある著者はガンに対しても、いい意味で鈍く、嫌なことや鬱陶しいことは忘れるようにして万事、明るく前向きに生きていく。
そうすれば血の巡りも良く、身体の抵抗力も強くなり、体に生気がみなぎってくる。シャープさや敏感さより鈍感さが人生の成功に結びつくと言っています。

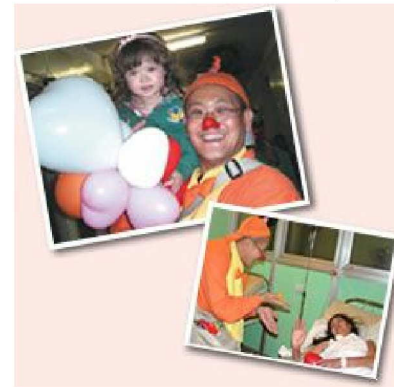
<第145回 ほほえみの会>

堀越医師、高嶋医師を含め7人の参加でした。

- ▼ 2歳9ヶ月、男の子、悪性脳腫瘍。手術も終えて抗がん剤治療に入っていたが、腫瘍が大きくなり改めて緊急に開頭手術をした。手術後、小脳が腫れたため翌日にも再手術をした。小脳を手術したことで体のバランスがとりにくく、眼が回るような感覚があるようだ。先月までは順調だと思っていたのでショック。
これからは放射線治療、そして抗がん剤治療になる。子ども自身の再生能力に期待したい。
参加者からは、母親が落ち込むと子どもも心配をするので、母親が自ら大丈夫、大丈夫と言い聞かせる。また、母親自身の気分転換もしたほうがいいという話がありました。
- ▼ 血液腫瘍科の医師が減っていることからか、医師が忙しくて電話相談に応じてもらえないことがある。これから独立行政法人になって大丈夫か心配になる、といった声がありました。

病棟にピエロ (ホスピタルクラウン) がやってきました。

7月20日(金) 午前・午後 北5 北4病棟



また、総会ではホスピタルクラウンに来て頂いて講演をお願いします。総会は9月9日(日) 11時の予定です。

- ▼ 西館新病棟が完成して外科病棟の稼働が始まりました。新病棟は明るくて広々としています。が、広いことで病室がナースステーションから遠い部屋があり、なかなか看護師さんが来てくれない、ということもあるようです。病院は今後改善できるところはしていくので意見を欲しいとのことです。

新病棟は売店が遠く、自動販売機を置いて欲しい。病棟のテレビにDVDを入れてほしいといった声もありました。
- ▼ 役員改選をしますので、役員をしていただける方はお申し出下さい。特に、会計担当者に困っています。忙しくはありませんので是非ご協力をお願いします。池田までご連絡下さい。

次回 は 7月 8日(日) 11時からです

ほほえみの会 代表 池田恵一 TEL054-247-9560

E-mailアドレス k_likeda@yahoo.co.jp

ホームページ <http://www.geocities.jp/hohoeminokai/>